



2020年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年6月12日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285
 四半期報告書提出予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年7月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第2四半期の連結業績（2019年11月1日～2020年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第2四半期	8,091	△8.2	616	△17.6	614	△22.5	407	△19.0
2019年10月期第2四半期	8,814	8.2	747	7.7	793	8.4	502	△4.7

(注) 包括利益 2020年10月期第2四半期 252百万円 (△54.1%) 2019年10月期第2四半期 549百万円 (5.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第2四半期	53.96	—
2019年10月期第2四半期	66.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第2四半期	23,570	18,455	78.3
2019年10月期	23,912	18,369	76.8

(参考) 自己資本 2020年10月期第2四半期 18,455百万円 2019年10月期 18,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	—	18.00	—	22.00	40.00
2020年10月期	—	18.00	—	—	—
2020年10月期（予想）	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2020年6月12日）公表いたしました「2020年10月期 通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2020年10月期の連結業績予想（2019年11月1日～2020年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	△11.9	1,060	△31.3	1,070	△29.6	700	△28.5	92.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2020年6月12日）公表いたしました「2020年10月期 通期業績予想の修正及び期末配当の修正予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年10月期 2 Q	8,144,400株	2019年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2020年10月期 2 Q	600,923株	2019年10月期	600,923株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年10月期 2 Q	7,543,477株	2019年10月期 2 Q	7,543,477株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年11月1日～2020年4月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界全体に広がり、世界各国で渡航禁止や外出規制などが実施され、経済活動は停止し、大幅な減速となりました。また、わが国経済も世界経済と同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気が急速に悪化し、厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に関する各国政府や各自自治体の要請を遵守しつつ、独自性のある高機能性製品や環境対応型製品の開発を行うとともに、販路拡大に向け国内外で営業活動を推進してまいりましたが、期間の後半からは市況悪化の影響が大きくなり、売上・利益ともに低調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,091百万円(前年同期比8.2%減)、営業利益616百万円(前年同期比17.6%減)、経常利益614百万円(前年同期比22.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益407百万円(前年同期比19.0%減)となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①塗料事業

金属用塗料分野では、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、全般的に塗料出荷量は低調となりました。また、建材用塗料分野でも、新設住宅着工戸数の減少に伴い需要が落ち込み、売上高、セグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、塗料事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は4,935百万円(前年同期比9.4%減)、セグメント利益は545百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

②ファインケミカル事業

光学フィルム向けコーティング材は堅調に推移したものの、スマホアクセサリー向けのコーティング材の受注が減少したことで、売上高、セグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、ファインケミカル事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は1,176百万円(前年同期比2.6%減)、セグメント利益は240百万円(前年同期比29.3%減)となりました。

③シンナー事業

有限会社アイシー産業において台風19号の浸水被害により1ヶ月半生産停止となったことや、既存ユーザーの生産活動の停滞により販売量が減少したため、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。セグメント利益につきましては、原油価格下落による原材料価格の値下りや山口工場の減価償却費負担の軽減により前年同期に比べ増加しました。

その結果、シンナー事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は1,979百万円(前年同期比8.4%減)、セグメント利益は135百万円(前年同期比16.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は16,987百万円となり、前連結会計年度末に比べ299百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が372百万円、前渡金が125百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が812百万円減少したことによるものであります。固定資産は6,582百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が69百万円増加したものの、投資有価証券が128百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は23,570百万円となり、前連結会計年度末に比べ342百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ429百万円減少いたしました。これは主にその他流動負債が81百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が315百万円、未払法人税等が149百万円減少したことによるものであります。固定負債は700百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が8百万円増加したものの、退職給付に係る負債が7百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,115百万円となり、前連結会計年度末に比べ428百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は18,455百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を407百万円計上した一方で、配当金の支払165百万円があったことと、その他有価証券評価差額金が95百万円、為替換算調整勘定が60百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.3%(前連結会計年度末は76.8%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ475百万円増加し、7,445百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は880百万円(前年同期は874百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益601百万円、減価償却費291百万円、売上債権の減少780百万円による資金の増加と、仕入債務の減少306百万円、法人税等の支払322百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は217百万円(前年同期は652百万円の支出)となりました。これは主に資金運用における定期預金の払戻、有価証券の償還及び信託受益権の償還による収入5,016百万円による資金の増加と有形固定資産の取得による支出295百万円、定期預金の預入、有価証券の取得及び信託受益権の取得による支出4,934百万円による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は169百万円(前年同期は152百万円の支出)となりました。これは配当金の支払169百万円による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、通期業績予想及び期末配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2020年6月12日)公表いたしました「2020年10月期 通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,525,609	7,898,011
受取手形及び売掛金	5,464,403	4,651,630
電子記録債権	310,634	337,337
有価証券	1,200,000	1,200,000
商品及び製品	1,032,988	1,013,175
仕掛品	34,160	16,209
原材料及び貯蔵品	624,171	649,840
前渡金	221,513	346,684
その他	878,928	879,710
貸倒引当金	△5,539	△4,816
流動資産合計	17,286,870	16,987,781
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,663,589	2,594,185
機械装置及び運搬具(純額)	1,082,801	1,068,418
土地	1,737,249	1,743,380
その他(純額)	295,729	443,258
有形固定資産合計	5,779,369	5,849,242
無形固定資産	164,280	162,151
投資その他の資産		
投資有価証券	448,672	319,750
繰延税金資産	68,071	82,412
その他	169,018	174,283
貸倒引当金	△3,475	△4,937
投資その他の資産合計	682,287	571,509
固定資産合計	6,625,938	6,582,903
資産合計	23,912,808	23,570,685
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,074,299	2,759,153
電子記録債務	15,478	24,249
未払法人税等	323,722	174,646
賞与引当金	257,202	220,914
役員賞与引当金	36,300	16,950
その他	1,137,305	1,218,578
流動負債合計	4,844,307	4,414,493
固定負債		
繰延税金負債	9,617	6,755
役員退職慰労引当金	323,455	332,351
退職給付に係る負債	149,727	142,293
その他	216,487	219,397
固定負債合計	699,286	700,798
負債合計	5,543,594	5,115,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,316,538	3,316,538
利益剰余金	13,368,783	13,609,873
自己株式	△516,255	△516,255
株主資本合計	17,795,406	18,036,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	179,038	83,330
為替換算調整勘定	405,728	345,397
退職給付に係る調整累計額	△10,959	△9,830
その他の包括利益累計額合計	573,807	418,897
非支配株主持分	—	—
純資産合計	18,369,214	18,455,393
負債純資産合計	23,912,808	23,570,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
売上高	8,814,362	8,091,351
売上原価	6,618,935	6,086,209
売上総利益	2,195,427	2,005,141
販売費及び一般管理費	1,447,593	1,388,663
営業利益	747,833	616,478
営業外収益		
受取利息	1,968	2,655
受取配当金	6,064	6,456
貸倒引当金戻入額	62	—
為替差益	23,491	—
物品売却益	11,189	7,000
その他	9,180	15,424
営業外収益合計	51,957	31,537
営業外費用		
支払利息	7	1
売上割引	5,997	5,518
為替差損	—	27,525
その他	434	68
営業外費用合計	6,440	33,113
経常利益	793,350	614,902
特別利益		
固定資産売却益	68	172
補助金収入	—	5,847
受取保険金	—	6,807
特別利益合計	68	12,827
特別損失		
固定資産処分損	9,021	5,222
固定資産圧縮損	—	10,008
災害による損失	—	10,890
特別損失合計	9,021	26,121
税金等調整前四半期純利益	784,397	601,608
法人税、住民税及び事業税	273,154	177,773
法人税等調整額	9,014	16,788
法人税等合計	282,168	194,561
四半期純利益	502,229	407,046
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	502,229	407,046

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
四半期純利益	502,229	407,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,765	△95,707
為替換算調整勘定	29,538	△60,331
退職給付に係る調整額	1,767	1,128
その他の包括利益合計	47,072	△154,910
四半期包括利益	549,301	252,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	549,301	252,136
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	784,397	601,608
減価償却費	296,037	291,335
固定資産圧縮損	—	10,008
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△505	738
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,607	△5,813
受取利息及び受取配当金	△8,033	△9,111
支払利息	7	1
固定資産処分損益 (△は益)	9,021	5,222
固定資産売却損益 (△は益)	△68	△172
災害による損失	—	10,890
為替差損益 (△は益)	△8,358	22,385
売上債権の増減額 (△は増加)	63,539	780,880
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△14,237	2,684
仕入債務の増減額 (△は減少)	△135,443	△306,116
補助金収入	—	△5,847
受取保険金	—	△6,807
災害による損失の支払額	—	△8,861
その他	54,519	△188,327
小計	1,038,267	1,194,699
利息及び配当金の受取額	8,007	7,896
利息の支払額	△7	—
法人税等の還付額	5,920	23
法人税等の支払額	△177,383	△322,538
営業活動によるキャッシュ・フロー	874,804	880,080
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△134,800	△134,800
定期預金の払戻による収入	128,800	216,800
有価証券の取得による支出	△2,600,000	△2,800,000
有価証券の償還による収入	2,600,000	2,800,000
信託受益権の取得による支出	△1,600,000	△2,000,000
信託受益権の償還による収入	1,200,000	2,000,123
有形固定資産の取得による支出	△235,345	△295,104
有形固定資産の売却による収入	68	1,131
無形固定資産の取得による支出	△7,904	△13,279
投資有価証券の取得による支出	△1,079	△1,087
差入保証金の差入による支出	△933	△842
差入保証金の回収による収入	893	33
補助金の受取額	—	5,847
保険金の受取額	—	6,807
その他	△1,862	△2,997
投資活動によるキャッシュ・フロー	△652,163	△217,368
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△150,712	△169,617
その他	△1,465	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△152,177	△169,617
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,210	△17,693
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	60,252	475,401
現金及び現金同等物の期首残高	6,931,891	6,970,209
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,992,143	7,445,610

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年11月1日 至2019年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,445,413	1,208,575	2,160,373	8,814,362	—	8,814,362
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,860	6,027	171,246	183,133	△183,133	—
計	5,451,273	1,214,603	2,331,619	8,997,496	△183,133	8,814,362
セグメント利益	589,245	340,141	116,364	1,045,752	△297,919	747,833

(注) 1. セグメント利益の調整額△297,919千円は、セグメント間取引消去14,466千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△312,385千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年11月1日 至2020年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	4,935,568	1,176,672	1,979,110	8,091,351	—	8,091,351
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,197	—	130,418	136,615	△136,615	—
計	4,941,765	1,176,672	2,109,528	8,227,967	△136,615	8,091,351
セグメント利益	545,960	240,609	135,528	922,098	△305,620	616,478

(注) 1. セグメント利益の調整額△305,620千円は、セグメント間取引消去12,387千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△318,008千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。